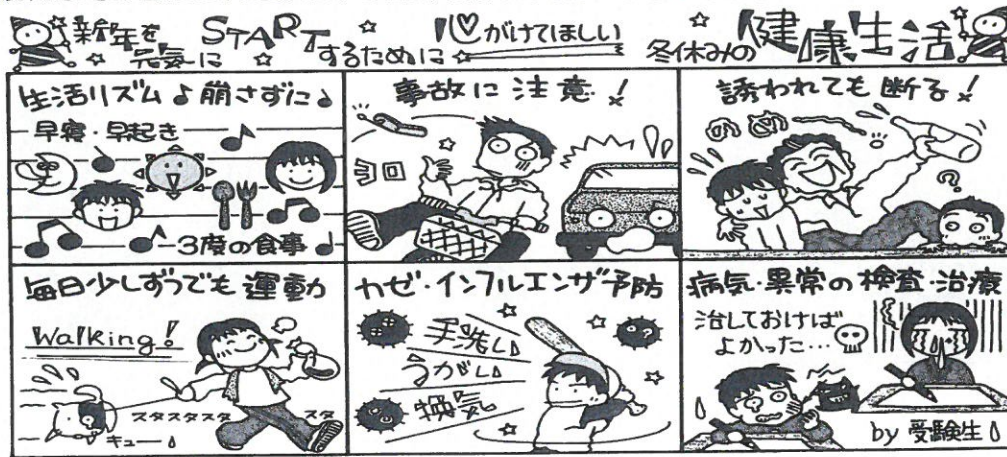




2学期お疲れさまでした！！

83日あった2学期も今日で終わります。今学期は小中合同運動会から始まり、学習発表会、音楽祭などたくさんの学校行事がありましたね。日々、目まぐるしく過ぎていったことと思います。“2学期も頑張った自分にお疲れ様！”と冬休みはしっかりリフレッシュしてくださいね。(もちろん、生活リズムは崩さないように注意です◎)

また、2学期ののべ欠席者数は9日でした。土日の大会やイベントで疲れて体調を崩す傾向があるように思います。その日の疲れはその日にとれるよう、睡眠や食事に気をつけましょう。



なぜ・インフルエンザに注意しよう

今年は全国的に例年よりも早くインフルエンザが流行入りしています。浜田市でも第50週(12/9～)からこれまでに周布小、第二中学、松原小、石見小学校で学級閉鎖の報告があります。これから年末年始にかけて、外出が増え、人ごみに出かけることも多くなると思います。予防をしっかりと、なぜやインフルエンザを防ぎましょう。

なぜ・インフルエンザをふせぐには



好き嫌いしない



うがいや手洗いを
しっかりする



部屋の換気をする



人混みでは
マスクをする

保護者の方へ

☆インフルエンザによる異常行動について

未成年者(特に男性)では、インフルエンザにかかることによって異常行動を起こすおそれがあります。(急に走り出す、部屋から飛び出そうとする、ウロウロと歩き回るなど)これまでの調査結果などからは、インフルエンザにかかった時には抗インフルエンザ薬の服用の有無や種類にかかわらず異常行動が現れることが報告されています。

☆転落等の事故に対する防止対策の例

- ・玄関やすべての部屋の窓の施錠を確実にを行う
- ・ベランダに面していない部屋や窓に格子のある部屋で寝かせる
- ・できるだけ1階で寝かせる など

インフルエンザと診断されて治療が開始された後、少なくとも2日間はお子さんが一人にならないなどの配慮が必要です。

☆インフルエンザにかかったときには

学校(担任)へお知らせください。

☆裏へつづく

地域医療教育推進事業講演会を行いました

11月19日(火)6校時に浜田市社会福祉協議会弥栄支所より和田悠汰さんを講師にお迎えして、「福祉のまちづくりについて知ろう！」というテーマで講演会を行いました。浜田市社会福祉協議会では「ふ」だんの「く」らしの「し」あわせ＝誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目指し、福祉サービスやボランティア活動、助け合い活動などの様々な取組を行っていることを知りました。

また、和田さんが社会福祉協議会へ就職するきっかけとなった出来事に、大学在学中に起きた東日本大震災でのボランティア活動をあげておられました。活動をするにあたり社会福祉協議会の存在を知ったこと、人を支える活動を行っていることなどが地元で人を支える仕事に就きたいという思いにつながったそうです。大学進学や他職種への就職で一度は故郷の浜田を離れていますが、和田さんの故郷を思う気持ちが伝わり、弥栄のために自分ができることは何かを考える機会になりました。



☆生徒の感想

- ・「ふ」「く」「し」の語呂合わせの意味を知ってとても驚いたし、感動しました。
- ・今日のお話を聞いて最初は難しそうな仕事だと思ったけれど、やりがいがあって楽しそうな仕事だと思ったので、将来の夢の1つに入れたいと思いました。
- ・和田さんのお話を聞いて、困っている人がいたら、「大丈夫ですか？」などと声をかけたいし、ボランティアなど自分にできることから頑張っていきたいと思いました。
- ・「支えること」は「支えられること」という言葉にとっても共感し、地域の中で思いやりに支えられて生活していたのだなと思いました。これからは人を思いやりながら生活したいです。
- ・私も弥栄を思う気持ちは誰にも負けないくらいあるので、今まで地域の方に支えてもらった分、大きくなったら支える側になりたいと思います。もしこれから県外へ出て、いつかは弥栄に帰って来たいです。

1月の主な予定

- 8日 始業式・給食開始・身体測定
(給食衣・体操服を忘れずに！)
- 14日 森田 SC 来校
- 24日 スキー教室
(準備運動をしっかりとってケガを防ごう！)
- 27日 森田 SC 来校

始業式～2月末ごろまで

風邪・インフルエンザ流行防止のため
夏季と同じように各教室で給食を食べます
初週に当番のある2年生・3年生は
給食衣を必ず持ってきてください

